

水力発電の開発体制を強化します

— 新規開発・更新工事の拠点を熊本に設置 —

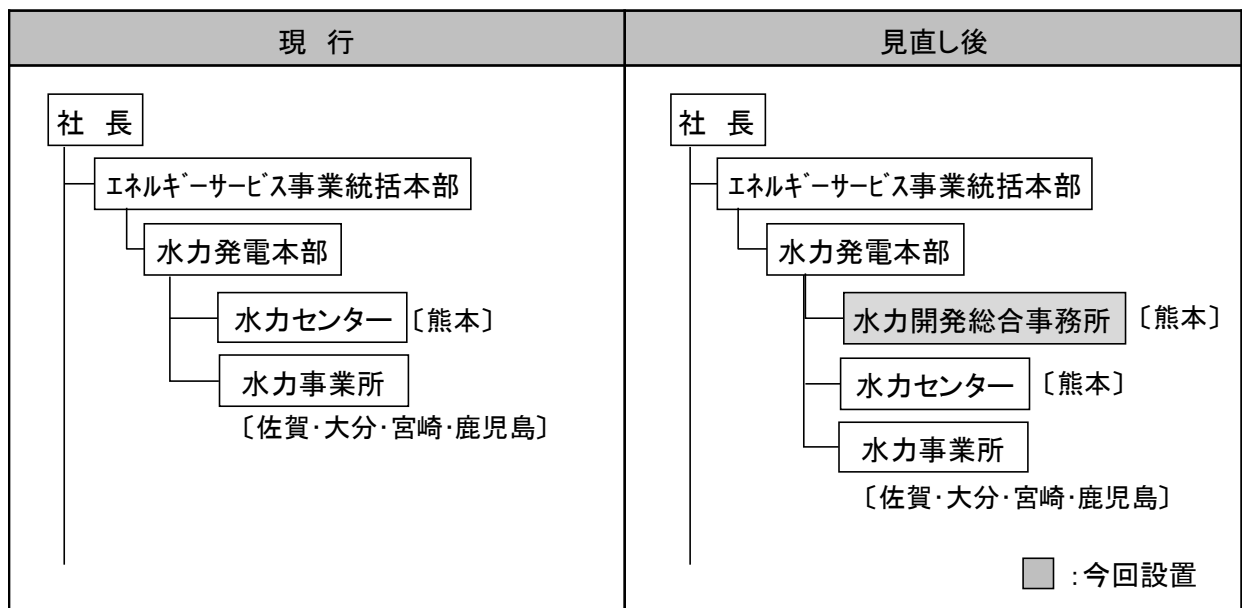
九電グループは、九州域内外において、地球温暖化対策面で優れた再生可能エネルギーの開発を積極的に進めており、水力発電についても、技術面、経済性、立地環境などを総合的に勘案し、地域の方々のご理解をいただき、開発や既設発電所の更新に取り組んでいます。

これらの取組みを着実に推進するため、今年7月に「水力開発総合事務所」を設置予定です。

「水力開発総合事務所」には、従来、複数の組織に分散していた水力電気（水車・発電機等の電気設備の管理）・土木建築・立地コミュニケーションの機能を集約し、水力発電所の新規開発や既設発電所の更新・復旧工事等の計画・管理・実施・地域コミュニケーション等の業務を一元的に行います。

九電グループは、これまで国内外で蓄積した技術やノウハウを活かし、今後も再生可能エネルギーを最大限活用するための取組みを積極的に行ってまいります。

1 「水力開発総合事務所」の組織体系



※設置場所は、開発候補地点に近い熊本支社内

(参考)現在、当社で工事中・着工準備中の地点

